

平成26年度 第10回高校生ものづくりコンテスト山形県大会兼東北大会予選会 第9回 木材加工部門

山形県立米沢工業高等学校
事務局 田中 知宏

1 はじめに

今大会は木材加工部門として9回目の開催であり、木材加工の技術が年々レベルアップし、高い精度の大会であった。県内の建築関係学科が設置されている高校のうち、4校から計7名の選手生徒が参加し、3時間15分の打ち切り時間の中、6名が時間内に課題の作品を完成させることができた。

2 大会概要

- (1) 日 時 平成26年6月14日(土)
- (2) 場 所 山形県立山形職業能力開発専門校
2学年実習棟
- (3) 参加者 山形県立山形工業高等学校
山形県立新庄神室産業高等学校
山形電波工業高等学校
山形県立米沢工業高等学校
以上の各校から計7名参加



競技の様子

- (4) 課 題 3時間(打ち切り時間3時間15分)の競技時間の中で、配布された材料(杉)を、仕様及び課題図に従って墨付け、加工、組み立てを行う。
- (5) 審 査 山形県立山形職業能力開発専門校、服部純一先生を委員長とした3名の審査員による減点法で総合的に審査した。
- (6) 表 彰 優勝、準優勝、3位を原則各1名表彰する。

3 大会結果

高い技術を必要とする課題であり、当初より制限時間内に完成することができるのか心配する声があったが、結果は参加者7名中6名が、打ち切り時間内に作品を完成させることができた。成績上位者は以下の通りである。

- 第1位 米沢工業高校 建設環境類2年
二瓶 翔 83.5点 **東北大会出場**
- 第2位 米沢工業高校 建設環境類2年
渡部 翼 77.5点
- 第3位 新庄神室産業高校 環境デザイン科3年
加藤 春奈 77点



表 彰 式

4 おわりに

この大会を通して、日ごろ実習等で鍛えた「ものづくりの技」を競い合い、技術・技能の向上が出来たこと、そして、多くの協力者との関わりを経験できたことは、選手たちの大きな財産となった。

東北大会は7月29日に青森県で開催され、米沢工業高校の二瓶が出場し、練習の成果を発揮し標準時間(2時間30分)内に完成したが、7名中5位という結果だった。

最後に、本大会の開催・運営に関して、事務局として様々な面で至らない事があり、大変ご迷惑をお掛けしましたが、関係各位・各機関及び参加校各先生方の協力のもとで無事終えることが出来ました。

皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。